

平成22年度循環型社会形成推進功労者知事表彰被表彰者一覧

(順不同 敬称略)

部門	被表彰者名	所在地等	活動の概要
事業者	ミヤマ株式会社	長野市	産業廃棄物収集運搬及び中間処理業の業務を行い、業許可は全国80ヶ所以上で取得。環境に適合した産業活動へ向け、総合環境企業としてあらゆるフィールドから環境保全のための具体的施策等について研究開発を行う。
事業者	直富商事株式会社	長野市	産業廃棄物収集運搬業、中間処理業、及びOA機器・廃食用油・プラスチック・食品廃棄物・古紙等々のリサイクル業を行う。「全ての廃棄物を再資源化」をモットーに、静脈産業の総合商社として幅広く業務を展開する。
事業者	株式会社みすず工業	長野市	産業廃棄物処理業者として技術の向上に取り組み、人間の営みと地球環境の調和を保つ最前線の実務者として実践する。廃酸・廃アルカリ・汚泥等を無害化・減量化するという産業廃棄物処理は当社事業活動の中核をなす。
事業者	有限会社篠原商店	上田市	昭和24年創業。金属・古紙・ウエス・プラスチックなどのリサイクル事業をはじめ、一般・産業廃棄物の収集運搬・中間処理事業を行う。ISO14001も取得、循環型社会形成に貢献しております。
事業者	株式会社IHI回転機械	辰野町	総合エンジニアリング企業として、各種機械の製造・販売・サービス・エンジニアリングを核とし、地球環境保全に役立つ技術の開発と人材の育成に注力し、廃棄物の減量化、リサイクル、CO2の排出削減に取り組む。
事業者	長野日本無線株式会社	長野市	エレクトロニクスメーカーとして、環境経営の強化に向け計画した「環境プログラム2009」に添い、環境調和型製品の展開、環境配慮型設計の推進、廃棄物リサイクル率の向上、総廃棄物量の削減などに取り組む。
事業者	エア・ウォーター株式会社 エコロッカ事業部	長野市	廃材・未利用品の木材とプラスチックを原料としてリサイクルし建設資材を製造する事業を行う。原材料はほぼ100%未利用資源を使用。指定寸法仕上で製造時の廃材を削減。ECOROCAは県のリサイクル認定製品。
個人・グループ・学校 (個人)	南木曾町衛生自治連合会会長 長嶺 末三 (ながみね すえぞう)	南木曾町	ごみの出し方の街頭指導や巡回指導を行う。リサイクルビンの洗浄やラベルの除去を率先して実施。生ごみの分別収集では居住地区をモデル地区として見本を示す。プラの分別収集では地域の説明役として取組を推進した。
個人・グループ・学校 (個人)	勝山 昌晴 (かつやま まさはる)	須坂市	10年間ごみを拾い続ける。軽自動車に清掃道具を積み、市内のポイ捨てが多い場所のパトロールとごみの回収を毎日行う。空き缶、ペットボトル、びんは分別後洗浄してリサイクルする。子どもたちにも声かけを行う。
個人・グループ・学校 (グループ)	信州大学生生活協同組合	松本市	大学生協とISO学生委員会が中心となり、全キャンパスで「リ・リパック」(リサイクル弁当箱)の使用と回収に取り組む。回収率と利便性を高める工夫で回収率は55%までに上がり、可燃ごみが大幅に減少した。
個人・グループ・学校 (グループ)	社会福祉法人 中信社会福祉協会 障害者支援施設 共立学舎	松本市	知的障害者授産施設として環境に配慮した自主生産とリサイクル事業を行う。開設以来廃食用油を回収し石けんを製造、河川の浄化に努める。H16年からBDFの製造を開始。取組を通じ利用者の工賃向上や就労を支援。

部門	被表彰者名	所在地等	活動の概要
個人・グループ・学校 (グループ)	アルミ缶つぶしボランティア	飯綱町	商工会女性部、消費者の会、北部高校生徒会が協働しアルミ缶リサイクルを行う。平成3年の活動開始以来の総プレス重量は約2万9千kg、売上金額は約170万円。収益金は福祉関係や北部高校生徒会活動費として還元。
個人・グループ・学校 (学校)	長野県上田東高等学校	上田市	信州大学繊維学部と上田市が協力する「生ごみ循環システム」に学校が関わり、生徒会を中心に校内から出る生ごみを回収して関係者と堆肥化を行う。作られた有機肥料は花壇栽培や自治会へ贈るなど環境美化へ生かす。
個人・グループ・学校 (学校)	飯田市立飯田東中学校	飯田市	昭和21年から続く道路清掃と称される町内清掃を全生徒が実施。毎月第一土曜日の朝自地区の清掃を30分行う。毎週水曜日にリサイクル活動クリーン登校を実施。アルミ缶や牛乳パックを回収し収益金で車いすを購入。
個人・グループ・学校 (学校)	飯田市立緑ヶ丘中学校	飯田市	社会福祉指定校として、通学路のゴミ拾い、毛賀駅の清掃、施設との交流など活動を実施。現在、生徒会を中心に週一回の「ポンポン活動」(登校時のごみ拾い、アルミ缶収集)や交流活動を継続。収益金で車いす等購入。
個人・グループ・学校 (学校)	筑北村立聖南中学校	筑北村	生徒会主催でアルミ缶回収を実施。地域へ恩返しをとスタートし、回収量は年間約3トンにも上る。約3トンのアルミ缶リサイクルは約10万kw/hの電力量を節約する(世帯の17年間分の使用量)と活動の意義を深める。
個人・グループ・学校 (学校)	大桑村立大桑中学校	大桑村	生徒会主催で6種類の資源回収活動を実施。①エコ活動に地域で取り組む②生徒会活動資金を得る③勤労の尊さを知る④地域や保護者とのつながり感謝の心をもつ、と目標を明確化し、回収方法を工夫しながら活動を継続。
個人・グループ・学校 (学校)	下條村立下條中学校	下條村	生徒会活動として毎月1回「ゴミ拾い登校」と「リサイクル登校」を実施し、収益金を生徒会活動費に充てる。通学路はゴミが減り、村は家庭の資源物回収の負担が減った。3年生は村模擬議会で環境に関する提案を実施。
個人・グループ・学校 (学校)	長野市立芹田小学校	長野市	児童会リサイクル委員会主催で古紙やアルミ缶等の回収を実施。回収物を用いたリサイクル作品やどのようにリサイクルされるかを掲示するなど児童の環境意識を高める工夫を図る。収益金は児童会活動資金として還元。
個人・グループ・学校 (学校)	飯山市立泉台小学校	飯山市	学区内全戸にチラシを配布しアルミ缶回収を随時行っている。毎年600kg前後の回収があり収益金はすべて花栽培基金として春秋学校花壇の運営費にあてる。花栽培は全校児童が取り組み通年の計画的な学習となっている。
その他	峯村 冬木 (みねむら ふゆき)	松本市	松本市現業職員として一般廃棄物の収集運搬処理業務に従事し、清掃業務に貢献した。個人の価値観やライフスタイルが多様化する中、廃棄物の適正処理、資源化の促進、啓発に情熱を傾け、地域社会の進展にも尽くした。
その他	柴本 正志 (しばもと まさし)	中野市	北信保健衛生施設組合のし尿処理施設職員として従事し、処理技術の研究・学習に努め、技術者として後輩の育成を行った。施設運転の効率化により経費の削減に取り組んだ。住民に対し迷惑施設のイメージ払拭に努めた。

＊ ＊ 記念写真 ＊ ＊



＊ 勝山昌晴様及び筑北村立聖南中学校様は所用により欠席。